

## 倫理委員会（議事概要）

国立病院機構 東近江総合医療センター

日時・場所	平成31年2月12日（火） 18:15～18:40 きらめきB
構成員	(委員長) 辻川副院長 (副委員長) 目片副院長 (委員) 内科診療部長、薬剤部長、看護部長、事務部長、企画課長 外科診療部長 (外部委員) 山びわこ学院大学 准教授（欠） 古川 ふるかわ社労士事務所 代表 藤澤 浄光寺 住職 (オブザーバー) 院長 (事務局・書記) 管理課長
議 事 概 要	
<p>(1) 申請課題について</p> <p>① 30-28 申請者：神田 暁博 課題名：「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明) 概 要：本研究は日本消化器内視鏡学会内に設置された委員会が主導になり企画された他施設共同研究であり、日本全国の内視鏡関連手技・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者に最善の医療を提供することを目的とした研究である。 審査判定：本件については承認</p> <p>② 30-29 申請者：田丸 大 課題名：「頭痛に伴う低Na血症が髄膜炎の診断に寄与するかどうか」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明) 概 要：頭痛が主訴の方で髄膜炎の診断を受けた群と髄膜炎以外の診断を受けた群において血液検査のナトリウム値を比較することにより、血液検査が感染性髄膜炎の診断に寄与するかどうかについて検討する。 審査判定：本件については条件付承認 (意見) ・オプトアウトについて添付すること。</p>	

## 議 事 概 要

### ③ 30-30 申請者：全 有美

課題名：「当院における上部消化管穿孔症例の臨床学的検討」

(申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)

概 要：当院で上部消化管穿孔に対して加療を行った症例を検討し、その予後不良因子の解析を行うことで、上部消化管穿孔に対する治療方針の向上を図ることを目的とする。

審査判定：本件については条件付承認

(意見)

- ・「倫理申請書」の「4. 臨床研究等の概要」「(2) 対象方法及び方法」については 「検討した」と表記すべきである。
- ・「研究実施計画書」の「5. 利用するカルテ情報」について「臨床検査」の項目については削除すること。

### (2) 申請課題 (迅速審査) について

#### ① 30-31 申請者：目片 英治

課題名：「A I 等の利活用を見据えた病理組織デジタル画像 (P-WSI) の収集基盤整備と病理支援システム開発 (AMED 事業)」

(申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)

概 要：さざなみ病理ネット上で使用した病理画像 (P-WSI) と個人を特定できない範囲の医療情報を集積し、全国から集積したデータと合わせた膨大なデータ (ビッグデータ) を使って、人工知能による病理診断の可能性について検討。実施期間の更新によるもの。

審査判定：本件については承認

### (3) 次回開催日について

平成31年3月11日 (月) 受託研究審査委員会終了後

以 上